

17. 明治時代(1)

明治时期 (1)



◆江戸幕府に代わった明治政府は、1868年3月、新しい政治の方針[五箇条のご誓文]を発表しました。その内容は、外国との交流を進めて、日本を近代化することでした。新しく始まった改革を明治維新と言います。

◆天皇は京都から江戸に移り、江戸城を皇居(天皇の住まい)としました。江戸は東京と名前をあらため、日本の首都になりました。

◆政府は、江戸時代の藩を廃止して県にしました[廃藩置県]。各県に県知事を派遣し、大名に代わって各地を治めさせました。明治政府は、領地を返した大名達に、華族として特別な権利を与えました。

◆政府は江戸時代の身分制度を廃止し、皇族(天皇一家)以外の国民は平等としました[四民平等]。

◆取代了江戸幕府的明治政府于1868年3月颁布了新的政治方针《五条誓文》。其中提出要促进与外国的交流往来，以实现日本的现代化。这一改革运动被称为明治维新。

◆天皇从京都搬到了江戸，将江戸城定为皇居（也就是天皇的住所）。江戸就此更名为东京，成为了日本的首都。

◆政府废除了江戸时期的藩而改为县即“废藩置县”。向各县派遣县知事，取代大名治理各地方政府。明治政府对于那些把领地缴还给政府的大名封为华族，给予特权。

◆政府还废除了江戸时期的身份制度，推行除皇族（即天皇的家族）之外的所有国民一律平等的“四民平等”的思想。

(1) 明治政府の国づくり

公元1868年至1912年
以欧美为榜样实现国家现代化的时期
(1) 明治政府着手建立现代国家



III

◆政府は、欧米の国々に負けない国をつくるために、経済を発展させ、強い軍隊を持つことを目指しました。
[富国強兵]。

◆学校制度を定め、6歳以上の全ての男女が教育を受けることを決め、全国各地に小学校をつくらせました。
[学制發布]。しかし、地元の人々にとって、学校の建設費や授業料が重い負担となり、反対の一揆も起こりました。

◆为了建设一个可以与欧美列强抗衡的强国，大力发展经济，致力于拥有强大的军队即“富国强兵”政策。

◆同时对学校制度也进行了改革，规定满六周岁以上的所有男女儿童都要接受教育，因此在全国各地都要建立小学（即学制颁布）。但是对于当地老百姓来说，学校的建设费用和学费都成为沉重的负担，还由此引发过暴动。

IV

◆政府は、近代的な軍隊をつくるために、徴兵令を出しました。20歳になった男子は、身分に関係なく、3年間の訓練を受け、軍人として登録されました。

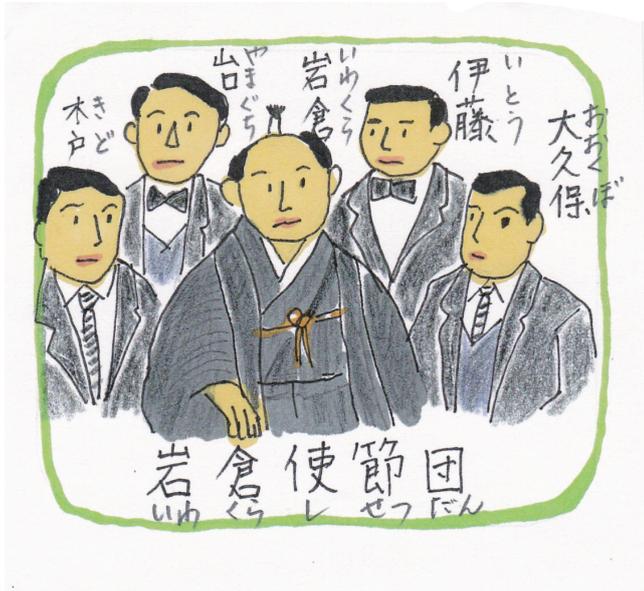
◆政府は、国の収入を安定させるために、税金の制度を決めました。全国の土地の所有者と土地の値段を決め、土地の値段の3%を現金で納めることにしました。
[地租改正]。

◆政府为了建设现代化军队，还颁布了征兵令。年满20岁的男子无论其身份如何都要接受三年的军训，并进行军籍登记。

◆为了稳定国家的财政收入，制定了税收制度。政府对全国的土地价格与其所有者一起评估定价，规定将土地价格的3%作为地租用现金缴纳给政府（地租改正）。

18. 明治時代(2)

明治时期 (2)



◆明治維新が始まって間もなく、政府の有力者の半分が欧米を視察しました[岩倉使節団]。2年間、欧米の進んだ文化と政治制度を学び、国づくりの手本にしました。

◆政府は産業の発展のために、鉄道や郵便などの制度を整えました。新しい技術の普及のために、外国の機械を買い、外国人の技術者を雇って国営の工場を建設しました。

◆近代化が進むと、都市を中心に人々の生活が変化しました。レンガづくりの建物、洋服、帽子、肉食など、洋風の文化が広まりました[文明開化]。

◆福沢諭吉は『学問のすすめ』という本を書きました。人間の平等や民主主義など、欧米の近代的な考え方を紹介して、ベストセラーになりました。

◆明治維新开始后不久，大约一半的政府重要人物就都前往欧美进行了视察（称作岩仓使节团）。在两年时间内学习欧美先进的文化和政治制度，并以此作为建国的样板。

◆政府为了发展生产，铺设了铁路，建立健全了邮政制度。为了普及先进技术，从国外购进机器、引进技术人员、建设国营工厂。

◆随着现代化的进展，以城市为中心，人们的生活也发生了极大的变化。砖石结构的建筑物、西服、礼帽、肉食品等等西洋文化得到了推广（即文明开化）。

◆福泽谕吉撰写了《劝学篇》一文。向民众介绍人类的平等和民主主义等西方现代化思想，成为了著名的畅销书。

公元1868年至1912年
以欧美为榜样实现国家现代化的时期
(2) 人民生活的变化和国际关系的构建

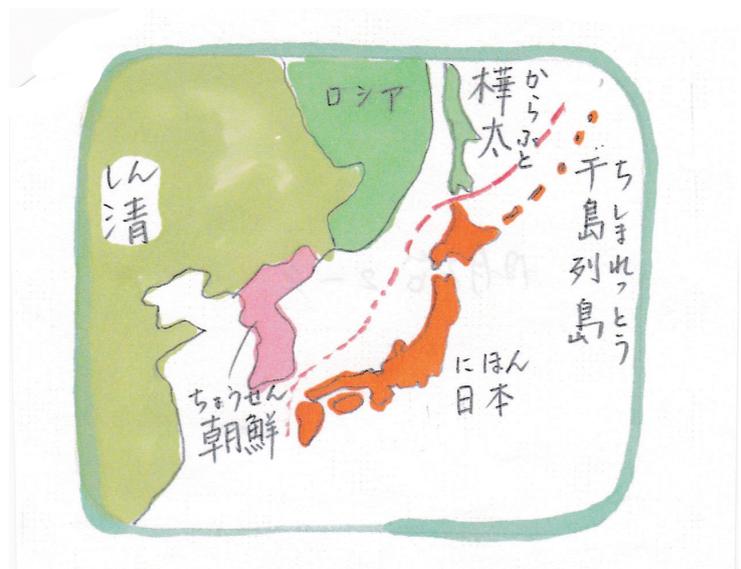


III

◆江戸幕府が幕末に結んだ欧米との条約は、日本に不利な条約でした。明治政府は条約を改正しようと努力しましたが、欧米の国々は拒否しました。

◆政府は、清(中国)と対等な条約を結びました。しかし、朝鮮は日本との外交を拒否したので、西郷隆盛や板垣退助は武力で朝鮮を開国させることを主張しました[征韓論]。

◆江戸幕府在幕府末期与欧美各国签署的条约，其内容大多对日本不利。明治政府为了争取修改条约付出了很大的努力，但均遭到欧美诸国的拒绝。
◆政府与当时的清(中国)政府签订了平等的条约。但由于朝鲜拒绝与日本的外交往来，西乡隆盛和板垣退助等人主张用武力迫使朝鲜打开国门(即征韩论)。



IV

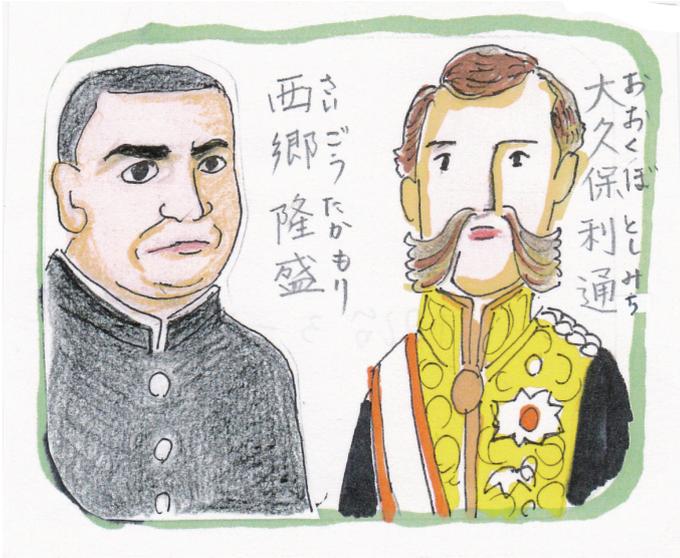
◆西郷たちは、征韓論が認められなかったので、政府をやめました。しかし、その数年後、日本は軍艦を朝鮮の沿岸に無断で派遣する事件を起こしました。そして、朝鮮に不平等な条約を押しつけました。

◆政府は、ロシアと樺太・千島交換条約を結び、国境を決めました。樺太はロシア、千島列島は日本の領土になりました。

◆西乡等人因其“征韩论”没有得到认同而辞去了政府要职。但数年后爆发了日本擅自向朝鲜沿海派出军舰的事件。并以此迫使朝鲜签署了不平等条约。
◆同时，政府还与沙俄签署了交换库页岛和千岛诸岛的条约，划定了与俄国的边界线。规定库页岛归属沙俄，千岛诸岛归属日本。

19. 明治時代(3)

明治时期 (3)



I

◆西郷隆盛は、明治政府をやめた後、故郷の鹿児島に帰りました。そして、政府の改革に不満を持つ武士たちとともに反乱を起しましたが、失敗し、戦死しました [西南戦争]。

◆西郷たちが政府をやめた後は、大久保利通が中心になり、近代化政策を進めました。しかし、明治政府の改革に不満を持つ人が、大久保を暗殺しました。

II

◆西郷とともに政府をやめた板垣退助は、国民が政治に参加する権利を主張し、国会をつくる運動を始めました [自由民権運動]。政府は自由民権運動を弾圧しましたが、運動は全国に広がりました。

◆政府への批判が高まったので、政府は国民に、10年後の1890年に国会を開くことを約束しました。国民の間に議会政治への期待が高まり、欧米の政治思想も広まりました。

◆西郷隆盛辞去政府要职后回到了故乡鹿儿岛。在那里他组织起对政府的改革有所不满的武士发动了叛乱，但以失败告终（即西南战争）并阵亡。

◆西乡等人离开政府后，由以大久保利通为中心的政府继续推行现代化政策。但是那些对明治政府改革的不满分子暗杀了大久保。

◆同时与西乡一起辞离政府的板垣退助主张国民应拥有参政议政的权利，发动了创建国会的运动（即自由民权运动）。虽然政府镇压了自由民权运动，但这一运动还是在全国扩展开来。

◆由于对政府的批评日益高涨，政府不得不向国民承诺，在十年后的1890年成立国会。于是，在民众中对议会政治的期待高涨，欧美的政治思想也得到了推广。

(3) 憲法や国会ができるまで

公元1868年至1912年
以欧美为榜样实现国家现代化的时期
(3) 完成了宪法的制定，建立了国会



III

IV

◆政府は、国会の開設に備えて憲法をつくることにしました。伊藤博文が中心となり、ドイツの憲法を手本にして憲法をつくりました。

◆1889年、大日本帝国憲法が發布されました。天皇が国を治める主権を持ち、外交や軍隊の指揮なども全て天皇の権限でした。伊藤博文は最初の総理大臣になりました。

◆同时，政府为建立国会做准备，开始着手制定宪法。以伊藤博文为中心，以德国的宪法为样板，制定出了宪法。

◆1889年《大日本帝国宪法》公布。宪法中规定天皇持有治国的主权，外交和军队的指挥权也全部掌握在天皇手里。伊藤博文成为首个日本的总理大臣。

◆帝国議会(国会)には、貴族院と衆議院がありました。貴族院のメンバーは、皇族や華族と、天皇が選んだ議員でした。衆議院の議員は国民の選挙で選びました。

◆1890年に、初めての国会議員選挙を行いました。選挙に参加できた人は、多額の税金を納めた男性だけで、国民の1%でした。女性には選挙権はありませんでした。

◆帝国议会（即国会）分设贵族院和众议院。贵族院的成员包括皇族和華族以及由天皇选定的议员。而众议院的议员则是由国民选举。

◆1890年举行了第一届国会议员选举。有资格参加选举的人只限于缴纳了高额税金的男性，其人数只占全国民的1%。当时的妇女没有选举权。

20. 明治時代(4)

明治时期(4)



◆19世紀の後半、朝鮮をめぐって日本と清(中国)が対立しました。朝鮮国内で農民の反乱が起こると、朝鮮政府は清に応援の軍隊を求めました。それに対抗して、日本も軍隊を派遣しました。朝鮮国内で、日本と清の軍隊が衝突し、1894年に日清戦争が始まりました。

◆日本が大国の清に勝ち、世界中が驚きました。日本が勝ったのは、軍隊の近代化を進めてきたからです。

◆戦争の次の年、下関に日本と清の代表が集まり、話し合いが行われました[下関条約]。日本は多額の賠償金(国の予算の3年分)と台湾と遼東半島を得ました。

◆しかしロシアは、日本の力が増すことを恐れ、フランスやドイツとともに、日本に遼東半島を返還するように要求しました。日本はロシアの力を恐れて半島を清に返しました。

◆十九世纪后期，围绕着朝鲜，日本和中国的清朝产生了矛盾。当时朝鲜国内发生了农民的暴动，朝鲜政府向清政府求援，希望清朝派兵镇压。为了与此对抗，日本也派出了军队。在朝鲜境内日军和清军发生了冲突，1894年甲午战争（日本称“日清战争”）爆发。

◆日本战胜了当时的大国清朝，让世界大为震惊。而日本之所以取胜，是由于推行了军队的现代化。

◆战后第二年，日本和清朝的代表在下关进行谈判（签署了《马关条约》）。日本不仅得到了巨额赔款（相当于日本当时三年的国家预算），还割据了台湾和辽东半岛。

◆俄国惟恐日本会不断增强国力，于是联合法国和德国，要求日本归还辽东半岛。日本也惧怕于俄国的实力而将半岛还给了清政府。

公元1868年至1912年
以欧美为榜样实现国家现代化的时期
(4) 日清战争（甲午海战）和日俄战争



III

◆欧米の国々は、日清戦争の結果を見て、清の力の衰えを知りました。そして、中国の領土を分割支配し、鉄道や鉱山を奪いました。中国の人々は、貧しさと欧米人からの差別に苦しみました。

◆ロシアが、中国東北部から朝鮮半島にも勢力を伸ばしたので、日本とロシアの対立が激しくなりました。1904年に、日本とロシアの戦争が始まりました[日露戦争]。

◆欧美各国从日清甲午战争的结果看到了清朝的衰落。趁机瓜分了中国领土，在那里铺设铁道开凿矿山。中国老百姓则在贫穷和西洋人的欺压下备受煎熬。

◆由于沙俄从中国的东北逐渐将实力扩展到朝鲜半岛，日本和俄国的对立也日益尖锐。1904年终于爆发了战争（即日俄战争）。

IV



◆日本は有利に戦いを進めましたが、多くの戦死者が出ました。戦争の費用の負担も国民を苦しめました。ロシアでは、戦争に苦しむ国民が革命を起こしました。

◆日本もロシアも戦争が続けられなくなり、ポーツマス条約を結び、和解しました。ロシアは、満州の鉄道の権利や樺太の南半分を日本にゆずりました。日本が朝鮮に勢力をのばすことも認めました。

◆虽然日本方面在战局上争得了上风，但同时也伤亡惨重。同时沉重的军费负担则使老百姓深受其苦。在俄国，深受苦难的人民终于爆发了革命。

◆日本和俄国都没有继续打下去的力量后，终于签署了《朴次茅斯和约》，双方和解。俄国同意将在满洲的铁道权益和库页岛的南半割让给了日本。同时还同意让日本在朝鲜发展势力。

21. 明治時代(5)

明治时期 (5)



◆1905年、日本は韓国(朝鮮)を保護国にしました。
 統監府という役所を置き、伊藤博文が最初の長官になりました。日本は韓国の外交権を奪い、軍隊と警察を解散させました。

◆韓国では、日本に対する激しい抵抗運動が起こりました。1909年に、韓国人の青年(安重根)が伊藤博文を暗殺しました。

◆1910年、日本はソウルに朝鮮総督府を設置して、韓国を完全に日本の植民地にしました[韓国併合]。日本は韓国の人々に日本名を強制し、学校では日本語で日本国民としての教育を行いました。

◆日本が韓国の土地を奪ったので、多くの韓国人の人々が日本や中国に移住しました。日本に来た韓国人の人々は、厳しい差別を受けました。

◆1905年、日本将韩国(朝鲜)收为隶属国。在韩国设立了称作“统监府”的行政机关，伊藤博文任首位长官。日本剥夺了韩国的外交权，并解散了军队和警察。

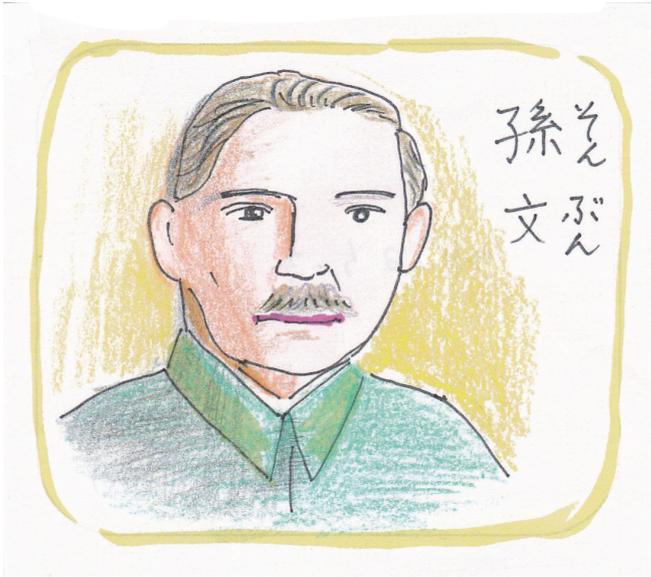
◆韩国国内爆发了激烈的对日本的抵抗运动。1909年，韩国青年安重根暗杀了伊藤博文。

◆1910年，日本在当时的汉城(现首尔)建立了总督府，将韩国彻底地化为了殖民地(即韩国合并)。日本还强迫韩国人改成日本姓名，在学校推行用日语进行的日本国民教育。

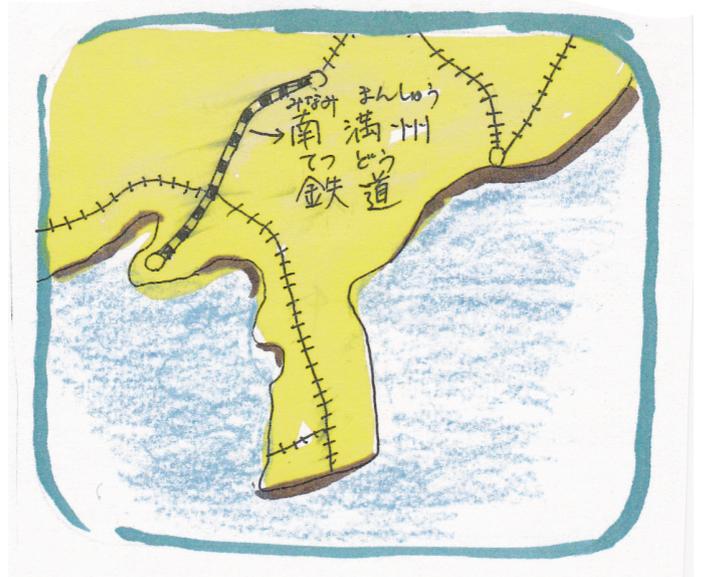
◆因为日本剥夺了韩国人的土地，所以很多韩国人被迫移居到了日本和中国。来到日本的韩国民众受到了很严重的歧视。

にほん しんしゅつ
(5) 日本のアジア 進出

公元1868年至1912年
以欧美为榜样实现国家现代化的时期
(5) 日本向亚洲扩张



III



IV

◆中国では、日清戦争の後、清王朝を倒して近代国家をつくらうという運動が起こりました。運動の中心人物である孫文は、何度も日本に亡命し、多くの日本人が孫文を支援しました。

◆中国全土に革命運動が広がり、1911年に清は滅びました。次の年には、中華民国が建国されました[辛亥革命]。孫文が臨時大総統となり、議会による政治を始めました。

◆在中国，甲午战争后国内也发生了试图推翻清王朝建立现代化国家的运动。这一运动的中心人物孙中山曾多次逃亡来日本，得到了很多日本人的支持和帮助。

◆革命运动在中国不断扩大，1911年清朝终于走向灭亡。次年中华民国成立（即辛亥革命）。孙中山成为临时大总统，开始了议会政治体制。

◆孫文の後に、袁世凱が中華民国の大総統になりました。袁世凱は議会を無視して、独裁政治を行いました。そのため孫文が理想とした民主的な国づくりは進みませんでした。

◆ポーツマス条約の後、日本は満州に鉄道の会社をつくりました。そして石炭や鉄鉱石を掘り、製鉄所をつくりました。また、鉄道沿いに都市の建設も進めました。

◆孙中山之后由袁世凯接替了中华民国大总统。而袁世凯无视议会，推行了一套专制统治。因此，作为孙中山的理想民主国家没能得到实现。

◆《朴次茅斯和约》签署后，日本在满洲开办了铁路公司。开采煤矿和铁矿，开办炼铁厂。同时在铁路沿线进行城市开发建设。